

備して準備する消火器の大きさと本数について

■ 消火器の大きさと能力単位について



消火器

★消火器について★

一般的な消火器は、「ABC粉末消火器」といわれ、大きさにより3型、4型、5型、6型、10型などがあります。

★注意してください！！★

「住宅用消火器」は、一般住宅での初期の火災に対する消火用として規格されているため、消火能力が不足する場合がありますので、露店等の消火器としては、使用しないでください。

★能力単位について★

能力単位とは、その消火器1本で消火できる能力を示すもので、普通火災（「A火災」といいます。）に対する能力単位は、「A-（数字）」で表示されています。

具体的には、

① 3型、4型、5型 ⇒ 1

② 6型 ⇒ 2

③ 10型 ⇒ 3

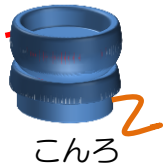
の能力単位があるとされています。

消火器の本体に表示されていますので、確認してください。

■ 準備する消火器は？

(1) 原則として、1の対象火気器具等に対し消火器1本を準備します。

(例) こんろを1台使用する場合



こんろ



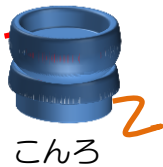
消火器

消火器1本
大きさは、3型以上

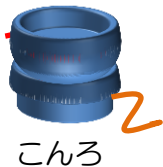
(2) ただし、同一の露店等で複数の対象火気器具等がある場合には、

消火器のA火災（普通火災）に対する能力単位の数値の合計が、対象火気器具等の数以上となるように消火器を準備してください。

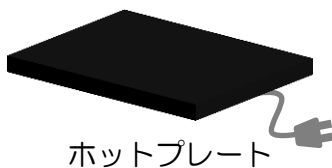
(例) 対象火気器具等が4の場合



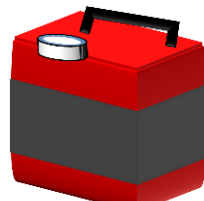
こんろ



こんろ



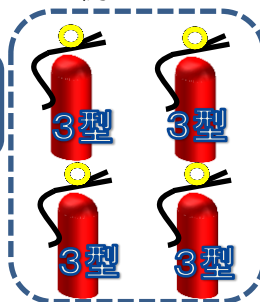
ホットプレート



発電機

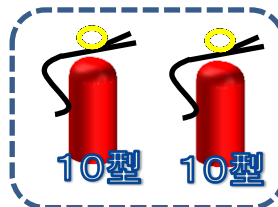
必要な能力単位は、4以上！！

例えば…



3型（能力単位1）
消火器⇒4本
※合計能力単位4でOK！

どちらでもOK！



10型（能力単位3）
消火器⇒2本
※合計能力単位6でOK！

※能力単位の数値の合計が、対象火気器具等の数以上であれば、大きさ、数の組合せは問いません。（同一の露店等で複数の対象火気器具等を使用する場合に限ります。）